

令和7年第5回綾町議会(6月)

定例会

一般質問通告書

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 外山ひろ子 1. 小学校の給食時間について	(1) 現在、綾小学校ではほとんどの曜日が5時間授業後に給食となっているが、なぜ・いつからこの時間帯になったのか。当時の小学校校長である教育長に伺いたい。 (2) 午前中5時間授業になったことで児童にとって良かったことについて伺う。 (3) 小学校児童の給食時間にしては遅いのではないかと思うが、見解を伺う。なお、中学校は12時20分から。小学校は12時45分からである。

2. オンデマンド交通について	(1) 4月22日の時点では、1日10人程度の利用と聞いているが、現在の利用状況について伺う。 (2) オンデマンド交通運営費 23,338 千円とオンデマンド交通リース料 5,871 千円の内訳は。また、会社はどこであるか伺う。 (3) オンデマンド交通事業については入札であったのか。入札であれば、参加者の名前を教えてもらえるか伺う。 (4) タクシーなら買い物で荷物の乗せ下ろしを手伝ってもらったり買い物をしてもらったりできていたので便利だった。第3・4地域の町民からタクシー利用の方が便利なのでタクシー利用券を元に戻してほしいという声が根強くあるが、その声に対して町長の考えを伺う。
3. 夏休み中のプールの無料券について	(1) 夏休み中のプール無料券の数が少ないので増やしてほしいという親の意見があるが、町長の考えを伺う。

4. 敬老祝い金について（町民の声）	(1) ここ2年間で敬老年金と敬老祝い金をもらったが、本年から自分よりも若い人がもらうこととなる。次にもらえるのは10年以上先となり、もらえる可能性も低い。少額でも毎年もらえる方がありがたいとの声があるが、変えるつもりはないのか考えを伺う。
5. 町民スポーツ大会について	(1) 町民スポーツ大会に車椅子や歩行困難な方も参加できるプログラムはあるか。ユニバーサルな競技を取り入れる考えはないか伺う。 (2) コロナも終わり、10時から始まるので、プログラムも全員参加型に変え終了時間も15・16時位までとしても良いと思うが、考えを伺う。 (3) コロナ禍で町民スポーツ大会のない時の児童（小学校高学年・中学生）等に何かゲームをさせてノートのプレゼントをする計画はないか伺う。
6. 小学校運動会のプログラムについて	(1) 運動会で来年度の新1年生を花電車で迎えて運動場の中央を走らせ、ノートをプレゼントする競技を復活させることはできないか伺う。（不登校対策になるのではないか） (2) 運動会のプログラムをコロナ禍以前のように、昼は家族で昼食をとるなどに戻す考えはないか伺う。

7. 地域おこし協力隊について	(1)綾町の考える地域おこし協力隊とはどういうものか見解を伺う。 (2)農業の地域おこし協力隊は、オーガニックスクールの生徒のみとなっている理由について伺う。 (3)現在、活動実態があるのはスクール生のみであると思うが、協力隊の新たな活用・方向性について伺う。
8. 綾町の5歳児検診について	(1)国も5歳児検診の支援強化を4月末に発表しているが、綾町の発達障害などの早期発見から就学前支援までの取り組みがどのようにされ、今後どのように支援していく考えなのか伺う。
9. 宮崎市との連携協約について	(1)連携事業にはどのようなものがあるか伺う。 (2)年に何回、協議がされているのか伺う。 (3)どのような協議や取り組みが進行しているのか伺う。

10. 国スポについて（町民の声）	(1) 過去の議会本会議にて町長が「やる。やれる。」と答弁されている。青写真などの既存資料を公表すれば住民の理解も進むと思うが、公表についての考えを伺う。
11. 義務教育保護者負担軽減について	(1) 三人きょうだい以上の子供たちが義務教育の間、三人目以降の子供は給食費を無料にする考えはないか伺う。 (2) 小学校入学時にはお金がかかるのでランドセルを軽いものにし、色（黄色）も統一して、無料配布する考えはないか伺う。（町民の声）

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 橋本由里 1. 「子ども誰でも通園制度」について 2. 特別障害者手当について	(1) 実施計画の進捗状況（受け入れ施設、受け入れ人数など）や検討のための委員会があれば委員の意見などを伺いたい。 (2) 条例制定または改正の予定について伺う。 (3) 子育て支援センターとの関係など、町長の考えを伺う。 (1) 制度の周知不足や職員の認識が不十分なために手当の受給に至っていない事例があると言われている。綾町では対象者をどう把握し、どのように周知しているのか伺う。 (2) 受給対象者は何名いると思われるのか。現在の受給者は何人か伺う。

3. 実証実験中のオンデマンド交通等について	(1) オンデマンド交通の利用に事前登録の必要性はあるのか伺う。 (2) オンデマンド交通の利用状況と当初の予想に比してどうか伺う。 (3) これまで出されたまたは出ている課題や利用者等からの要望とそれらへの対応について伺う（利用者・社会福祉協議会現場担当職員・その他の意見とタクシー券支給への強い要望など）。 (4) 外出支援車利用に必要な条件を明らかにしてほしい。
4. 米不足について	(1) 綾町での状況はどう把握されているのか伺う。 (2) 農協が運営している育苗センターでの食用米苗の注文（飯用の増加、飼料用米の減少）に変化があるのか。飼料用米が減少することになった場合の問題の有無について伺う。
5. 火災で出たゴミの処分について	(1) 昨年末と正月 2 件の住宅火災が起きた。火災によって焼け残った多くのごみの処分はどうすれば良いのかという理解が自分にはなかった。町で何らかの規定を作る必要があるのではないか。考えを伺う。

6. 住宅リフォーム制度について	(1) 予算が計上されなかった理由について伺う。 (2) 今後の予算化の可能性について伺う。
-------------------------	--

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 松浦光宏 1. 自治公民館制度について	(1) 公民館未加入者増加への具体的対策はあるのか。合わせて現在の取り組み状況を伺う。 (2) 公民館役員の担い手がいなくなりつつあり、手当引き上げなどを考えていく必要があると思うが、町の考える対策と関わり方を伺う。 (3) 公民館活動の持続性確保への議論はどのように行われるのか伺う。 (4) 消防活動は全住民の生命・財産にかかわることであるが、消防費徴収については、一部の地区を除いて公民館加入世帯のみの徴収である。このことについて適当であると考えているのか伺う。
2. その他、町が求める委員のなり手不足について	(1) 仕事や地域の役割を担う人材などが不足状態にあり、同じ方が複数の役を兼務している現状にある。報酬や会議時間、人数について見直すべきと思うが、考えを伺う。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 興梠智一 1. 農業について	(1)綾町の農業の現状について伺う。 ①JA が統合されて1年経つ。2年後の統合完了まで、徐々に進んではいるが、検討課題も多いと聞く。町と農協の関係性は今度どうなるのか。不安に思う農家も多い。改めて町としての姿勢を伺う。 ②牛のセリ値が持ち直していると聞く。現状どうか。また、飼料価格の変動はどうか。
2. 人口減少対策について	(1) 3月定例議会での町長の所信の中で、人口減少対策があった。具体的にどのようにお考えなのか伺う。
3. 第3期綾町こども計画について	(1) 具体的な内容、特に妊婦、乳幼児に関する新規事業について伺う。(資料の配布をお願いします) ①「食育」としての母乳育児についてどう考えるのか、見解を伺う。 ②過去に綾町での有機農産物を日常的に摂り続けた結果として、健康への影響を長期的なモニター調査をしたことはあるか（非摂取家庭との比較、医療費との関連など）。また今後計画はあるか。

4. 教育長の基本姿勢について	(1) 幼児教育についてはどうお考えか伺う。 (2) GIGA スクールについてはどうお考えか。デジタル機器を用いた授業はこれまでとは違ったメリットがある一方で、便利さゆえに未成熟な子ども達の心身の発達を阻害する懸念もある。その利用法にはそれなりの配慮が求められると思うが、教育長の見解を伺う。
5. ユネスコエコパーク綾あるいは照葉樹林都市綾としての基本理念について	(1) 連日のタウンミーティングで、町長からエコパークについてのお話もある。活動内容についてが主なものであり、何を目的としてそれを行なっているのか、そもそもユネスコエコパークとは何かという説明がなかった。町長のユネスコエコパークの理念についての理解、郷田町政以来の綾町の自然共生スタイルの将来像について、どのようにお考えなのか伺う。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 上野一八 1. 地域おこし協力隊について	(1) なぜ、テゲバジャーロ宮崎の選手とスタッフを起用することとなったのか。その経緯について伺う。 (2) これまでどのような活動を行ってきたのか。また、今後予定されている活動について伺う (3) 協力隊としての月額報酬やその他の支援について伺う。 (4) プロサッカー選手であるから、サッカーをすることで報酬を得ている。さらに協力隊としても月額報酬が出る。片手間に協力隊の活動をするように感じてしまう。広報担当としては想像力や戦略的思考を持ち合わせたより適切な人材であるべきと思うが、考えを伺う。

2. 獣害について	(1) これまで獣害に対してさまざまな対策を行ってきたが、その効果はどうか？また、県や国に対してどのような要望をして、結果、どのような支援策があるのか伺う。 (2) 獣害の中でも猿は特に対策が難しいと聞く。さらには、人家付近での目撃も増えており、いつ人に被害が起こるかわからない。さらなる対策が求められる状況と思うが考えを伺う。 (3) 昨年から今年、ヒヨドリの被害が大きかった。これもまた対策の難しい生き物と聞く。今年の冬に向けての対策について伺う。
3. 町内の土地の所有について	(1) 外国人による国内の土地の買収については数年前より頻繁に耳にする。町内の土地等を、外国人や外国籍の企業が買収しているという実態はあるのか伺う。 (2) 政府では重要土地等調査法によって、その範囲内においては注視しているが、それ以外のところは野放し状態と言って良い状況である。町内に重要土地と認められる土地はあるのか。また、そうでない土地を外国人へ買収されないような手立ては町として考えられないか伺う。

4. 臨時的宿泊に活用できる施設の検討について	(1) 町内の主たる宿泊施設は、綾川荘と合宿センターである。大きな大会のときには足りない状況。その解消のため、必要な時にだけ宿泊施設として活用できる施設を検討するなどの対策を講じてこなかったのか。あわせて、今後考えていることがあれば伺いたい。
5. 防災への取り組みについて	(1) 昨年元旦に発災した能登半島地震から、1年半経過したが、復興にはまだまだ遠く及ばない状況がある。これを見るに、政府の支援はあてに出来ない。地域のことは、その地域で解決すべきこと。その観点からの防災に関する取り組みにもっと力を入れるべきではないか。考えと今後の取り組みについて伺う。
6. これからの埋葬の形について	(1) これから更に少子高齢化は進んでいく。そうなっていくと、墓をどうするのか、墓じまいはどうか、などが大きな問題となっていく。今後、埋葬に関して行政が考えなければならない。そんな時代が来るのではないか。そのことを見据えた考えを持っても良いと思うが、考えを伺う。